

富山県富山市立豊田小学校

(概要)

- ・ 児童生徒数（クラス数）：881 名（27 クラス）
- ・ 構造・階・面積・事業費：鉄筋コンクリート造、3階建て、9,321 m²、27 億円
- ・ エコスクールの事業タイプ：太陽光発電型、省エネルギー・省資源型
- ・ 整備期間：（検討期間：H17.6～H19.3、工事時期・期間 H19.6～H20.12）
- ・ 要 旨
 - 蓄熱暖房機を利用し、暖房を夜間電力使用とした。
 - 太陽光発電を設置し、変換効率のよい三相動力として給食室の冷蔵庫などの設備に電力を供給することにした。

(エコスクール化の内容)

- ・蓄熱暖房機、FF ファンヒータ、温水暖房を比較してトータルランニングコストが安い蓄熱暖房機を採用した。
- ・富山市として、改築等の際にはエコスクールの一環で太陽光発電設備を導入している。
- ・暖房エリアと昇降エリアに可動間仕切を設置、暖房効率の向上を図った。



学校全景



屋上に設置した太陽光発電設備

- ・太陽光発電により発電した電力は常時使用し、変換効率のよい三相動力とした。

(エコスクール化の効果)

・ 夜間電力を利用した蓄熱暖房機を設置したことにより、灯油の年間使用量約 11,000ℓを削減できた。これを二酸化炭素の排出量に換算すると、年間約 27.4t の削減となる。

・ 灯油の削減の分、電気代が高くなるが、設置目的は、二酸化炭素の排出量の削減である。



普通教室の蓄熱暖房機

(環境・エネルギー教育への活用)



(現在の発電状況表示をパネルで観察)

・ 児童昇降口に、太陽光発電の発電状況を表示するパネルを設置。登下校時や、授業において太陽光発電の仕組みや発電量を説明している。